

TRICOLOR

2015年今年もよろしくお願いします。

かながわクラブは今年で創立37年目を迎えます。これまでクラブに関わって頂いた多くの方々に改めて感謝するとともに、40年、50年、、、と継続していけるように、もう一度原点である『サッカーを通して、一人ひとりの可能性を伸ばす・自立した人間に育てる・人と人をつなぐ』クラブであり続けたいと強く思っています。

やりたいことはたくさんありますが、その長い歴史に恥じない活動として、かながわクラブの持つ potential(理念と経験値と人材)を最大限に活用して、クラブとしてやるべきこと、やれることを今年も追い求めて、実践していきます。

本年もよろしくお願いいたします。

大会・公式戦結果

Top

<県リーグカップ>

vs グラシア相模原 2-0 ○

Youth

<クラブユースリーグ>

vs SC 相模原 1-2 ●

Junior Youth

<U-13リーグ>

vs 柏ヶ谷中 0-1 ●

vs Vida スポーツクラブいさま 0-4 ●

<U-15リーグ>

Papas

【県議長杯】

vs 鎌倉 40OB 4-0 ○

【市 交歓試合】

vs K クラブ 0-3 ●

今、グラウンドでは・・・

Top

1月18日県リーグカップ決勝戦

みなさま、明けましておめでとうございます。

TOP チームは、県リーグ戦終了後からカップ戦を戦っています。予選リーグでは2勝し、1位となり、各予選リーグの1位同士のトーナメントが行われております。12月21日にはFCグラシア相模原と1位トーナメント1回戦が行われ、2-0で見事に勝利し決勝戦へ駒を進めることができました。

決勝戦は1月18日(日)19:30～かもめパークにて、フットワーククラブと優勝を争います。県リーグカップの優勝は2011年度に1度ありますが、それ以来県リーグの成績が飛躍的に伸びたげんのいい大会でもありません。2月からは天皇杯予選を兼ねた神奈川県社会人サッカー選手権大会も始まります。カップ戦で優勝し弾みをつけて、神奈川県社会人サッカー選手権に臨みたいと思います。

今年もぜひTOP チームの試合に足を運んでいただき、応援していただけるようお願いいたします。

HP

<http://www.kanagawaclub.com/topteam/>

(中本 洋一)

Youth

新年あけましておめでとうございます。今年も宜しくお願いいたします。

昨年末の12/26の対SC相模原戦でクラブユースリーグのリーグ戦が終了いたしました。リーグ戦の結果は1勝3敗となりましたが、負けた試合の中にも良い時間帯や、



強豪相手にも出来るようになったことが多々見受けられました。特に最終戦の対 SC 相模原戦ではラインを高く全体的にコンパクトに保ち、キーパーを中心に相手の攻撃をよくしのぎ、カウンター気味のシンプルな攻撃で何度も好機を演出することができました。結果的に得点は 1 で、後半の試合終了間際に 1 失点を喫し 1-2 の敗戦となりましたが、チームとしても個人としても確実に成長できていると実感することができました。1 月も県クラブユースリーグの同順位戦や今年度から新しく始まる「新人戦」と公式戦が続きます。この良い流れを途切らせることなく、さらに一戦一戦成長していけるよう皆でモチベーションを上げて取り組んでいきましょう。

(豊田 泰弘)

Junior Youth

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひいたします。今ジュニアユースでは守備のトレーニングをしています。12 月の U-13 リーグやトレーニングマッチではその成果が出始めています。以前の試合に比べ、非常に失点が減っています。しかし、まだ「予測」や「負けたくない気持ち」がかかっているところがあるので、出足の速いチームには苦労させられます。普段の練習時のゲームから高い意識をもって望み、常に激しいプレーをすることにより、改善できることです。日ごろから何気なくこなすのではなく、常に自分を厳しく追い込んで練習しましょう。1 月も公式戦がかなり入ってきます。失敗を恐れずに練習の成果を試してみましょう。失点が減れば勝利する可能性も高くなります。「負けたくない気持ち」で試合に臨みましょう。

(高田 成典)

小 6

< 神奈川県大会 >

年始早々に県大会が始まります。横浜市以外の神奈川県内のチームと対戦できる貴重な機会です。また、小学生最後の大きな大会でもありますので、チームで一つになり一つでも多くの試合が経験できることを期待しております。今回は 6 年生全員で大会に参加しますが、試合展開や人数の関係上、出場できない選手もいるかもしれません。出場する選手は出場できない選手の思いを感じながらプレーして欲しいです。また、出場できない選手は出場できなくてもチームに貢献できることを見つけて率先的に行動して欲しいと思います。

< 神奈川区少年サッカー選手権 >

1/24 から神奈川区少年サッカー選手権大会が始まります。現時点では組み合わせは決まっていますが、1/10 に抽選会があります。神奈川区のチャンピオンを決めるトーナメント方式の大会で、本当の意味で 6 年生最後の大会です。1 回勝てば休部中の選手達も帰ってきますので、初戦に全力でのぞみましょう！！

< 卒業記念遠征 >

卒業記念遠征については、当初、春休みにと考えていたのですが、3/21 に白幡小の卒業式がある為、春休み前に実施したいと考えております。例年、近隣の 1 泊の遠征でしたが、夏に福岡から遠征に来られた「わかば FC」の選手達と仲良くなり、そこで交わした約束を実現する為に、3/13 夕方出発～3/15 夜帰宅の日程で福岡遠征を計画しております。

ます。本来であれば、お会いして説明しなくてはならないところですが、休部中の方々は大変な時期であることや、県大会、神奈川区選手権と公式戦が続くことなどから、先ずは紙面上でのご案内となることご了承お願い致します。日程については概ね確定しておりますが、金額等の詳細については別途ご案内差し上げる次第です。6 年生の選手達が遠く離れたサッカー仲間との約束を果たすには、保護者の方々のご協力が必要です。サッカーをしていればいつか繋がることができる。小学生年代に遠く離れた場所に家族から離れて行動する。そういった印象に残る貴重な経験から、この時期にしか感じられないことを感じてもらう為にも、経済的にはご負担をお掛けしますが、是非とも保護者の皆様にはご賛同頂き実現したいと考えております。以上、よろしくお願ひ致します。

(益子 伸孝)

小 5

新年あけましておめでとうございます。昨年中もクラブの活動にご理解・ご協力いただきましてありがとうございました。

このトリコロールが配布される頃には、市長杯の 1 回戦が終了している頃かもしれませんが、試合に出場したメンバーは力を出し切れたでしょうか。年末からの交流戦やトレーニングを見ていると、だいぶ目の前の相手と戦える選手や、考えてプレーできる選手が増えてきている印象があります。ただ、一発勝負のトーナメント戦で力を出し切る難しさはあります。勝った場合でも負けた場合でも次に繋げられるよう、何が出来て何が出来なかったのか、さらに次に良くするためにはどうするべきかを考え、引き続き取り組んでいきましょう。

対外試合で他チームの相手と試合することは非常に楽しいし、練習と同様に上達・成長するための重要な要素の一つであると考えております。本来であれば公式戦であろうが練習試合であろうが、どんな試合であれ目の前の試合に全力で取り組めることが理想だと思います。そういう意味では我々大人が必要以上に公式戦の意味や重要性を上げたりすることなく、どんな試合にでも目の前の試合に全力で取り組めるような環境・チームにしていきたいと考えております。とはいえ、トロフィーや賞品が出たり、順位が決まる大会はやはり盛り上がるし楽しいものです。限られた選抜メンバーだけに経験させるのではなく、皆に均等になるべくそれぞれのレベルにあわせた機会が設けられるように、今後も可能な限り招待杯などに参加したり、企画していきたいと考えております。

(豊田 泰弘)

小4

【県少年選手権(低学年の部)】

1月12日から県少年選手権がスタートします。今大会はトーナメント形式で行われることから、選手を選抜して臨むことにしました。今回エントリーされたメンバーは、まさにクラブを代表してピッチに立つ選手たちです。ピッチの上ではもちろんのこと、試合に臨むまでの準備段階から高い意識を持って取り組んでほしいと思います。まずは、初戦突破に向けて、選手一丸となって戦いましょう。

一方、今回はメンバーに入ることができなかった選手たちも、下を向く必要は全くありません。ボールを扱う技術的な面に限れば、それほど大きな差はないと感じています。サッカーがチームスポーツであることを今一度思い出し、チームのためにどれだけ汗をかいているか、次の展開を予測して考えなが

らプレーをしているか、そして何よりも「走る」「戦う」を終了の笛が鳴るまで徹底できるか、これらを自問自答してみてください。もし、どれか一つでも足りていないと感じるものがあれば、改善に向けて次の練習から全力で取り組んでみましょう。みなさんの頑張りに期待しています。

【基本の徹底】

12月から、良い体の向きをつくることに焦点を当てたトレーニングを行っています。時には選手の動きを止めて、「なぜ」という疑問を投げかけながら、敢えて細かな指摘をしています。これまで、プレーの優先順位について伝えてきましたが、最初に何を指すかというテーマは良い体の向きをつくることと深く関わっています。今まで積み重ねてきたことをリセットすることなく、一つずつ積み上げていってください。基本の質が高ければ高いほど、プレー中により多くの選択肢を持つことができ、より速く、そしてよりスムーズなプレーができるようになります。トレーニング中にプレーを止められてしまうことでストレスを感じることもあるかもしれませんが、もう少しの間、コーチにつきあってください。

(鈴木 章弘)

小3

【成長を実感いただけましたか?】

去る12月23日(火)に、かながわクラブ恒例のクリスマス・フェスタということで親子サッカーが催されました。当日は天候にも恵まれ、そして多くの保護者及びご家族の皆様参加により大いに盛り上がった親子サッカーが実現しました。保護者の皆様方には積極的にご参加いただき有難うございました。結果的には、なかなか子どもチームは大人チームには敵いませんでした。子ども達からは悔し紛れに「大人気ない!」などと

言った声も聞かれましたが、「大人を本気にさせたのは、君たちの技術が向上した証だからだ!」ということ子ども達には話しました。実際に子ども達の成長を感じていただくことはできたでしょうか?

【子どもの自我が芽生えると…】

子ども達も3年生ぐらいになると低学年の頃とは異なり、保護者の方々には、なかなか活動をご覧いただく機会も減ってきます。特に、港北小学校での練習に関しては、それは顕著に表れます。保護者の方々の関心が薄れるというよりは、子ども達の自我が芽生えてきて、恥ずかしさから子ども達が自分の姿を見てほしくないという気持ちになり、親御さんに「見に来るな!」ということが原因と思われる。

しかし、子ども達の本心はどうなのでしょう?人は過度に干渉されることは、勿論、嫌うのですが、適度に自分には関心を持ってほしいという気持ちが必ずあります。人は無視されることが最も悲しく辛いということもよく耳にします。周囲の友だちや親に対する照れや甘えから、多少、強がってみたり、虚勢を張ったりする子どももいますが、親に適度に関心を持たれることを嫌がる子どもはいないと思います。ですから、是非、保護者の皆様には、機会があれば、試合の応援だけでなく、港北小学校での活動もご覧いただければと思います。

【相対評価ではなく絶対評価を】

その際には、他所の子と自分の子とを比較しないことを、保護者の方にはお願いしたいと思います。あくまでも自分の子が以前と比べてどれくらい成長したかということだけを見るようにしてほしいところです。他の子と比較しての相対評価ではなく、自分の子がサッカーを始めた頃から、あるいは1ヶ月前より、どれくらい上達したかという絶対評価を

お願いします。

子どもたち一人一人の成長の度合いは千差万別です。早熟の子もいるでしょうし、晩生の子もいるでしょう。また、「上には上がいる」のも事実です。大切なのはサッカーが上手くなるために、努力する気持ちを持ち続けることが出来るかどうかです。昨日より上手くできたことを褒めてあげてください。

【サッカー好きの子どもを育てたい！】

そこで鍵となるのは「サッカーが好きかどうか」ということです。サッカーが好きなのは、目標を持って、多少の辛さを乗り越えて努力をすることが出来ます。親のために、あるいは自分の意志でなく親に無理やりサッカーをさせられている子は、些細な挫折に耐えられずに、不幸にもサッカーから離れていってしまいます。かながわクラブの指導者は子ども達にサッカーを好きになってもらえるような指導を心掛けています。しかし、悲しいかな、私たちの指導にも限界もあります。そこで、保護者の方々の適度な関わりや声掛けが同時に必要になるのです。関心を持っていることを、さりげなく表現すること、例えば、練習を見て気付いた些細なことを具体的に褒めることをしてください。また、他の子と比較をして欠点をあげつらうことや過度な干渉をすることは避けてください。こうした適度な関わり方を保護者の方々にはお願いして、年頭の挨拶とさせていただきます。本年も宜しくお願いします。

(佐藤 敏明)

小2

皆様、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。12月は、引き続き基礎練習と1対1、1対2などを練習しました。1対1の守備のテーマはしっかりと相手の前に入って邪魔をしなが

ゴールを目指しながら、ボールを運んで最後はゴールする。まだやりはじめたばかりなので守備の所では、相手に突っ込んで行くだけの守備、攻撃の所では、どこを目指しているのかわからなくなってしまっていることが多く見られます。また相手をおかして誰もいないゴールにシュートするだけでも、外してしまうシーンが見られます。その精度を上げるにはドリブル、パス、シュートの基礎技術を少しずつあげていくしかありません。3年生になるまでに基礎技術を少しでも高めていきましょう。

(堀内 慶太)

幼児・小1

明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

2015年の活動は12日からとなりますが、2年目を迎えるにあたり、今年目標を掲げておきます。昨年4月より、ボールを使って体を動かす、ボールを運ぶ・蹴る・止める、仲間と一緒にボールを奪う、ゴールを奪うことを通して、体を動かす楽しさとボールコントロールの楽しさを味わい、同時に難しさを体験して来ました。今年は、サッカーの楽しさをさらに味わえるように、転がっているボール、バウンドしているボール、腰や胸や頭の高さのボールをコントロールして、パス・ドリブル・シュート・キープといった、次にスムーズにつなげるプレーの習得を目指していきます。それにより、ドリブルからのシュート、味方へのパス、相手からボールを奪われな

いプレーが生まれてきます。筋力、持久力、敏捷性などは学年が進むにつれてどんどん伸びてきます。今のうちに身に付けておくべきこと＝ボールコントロールを重視して、さらにいろいろなトレーニングを行っていきます。

2年生は、秋に市の公式戦(リーグ戦と上

位チームによるトーナメント戦)があります。交流戦も出来る限り組んでいきます。いろいろな試合機会を通して、全員が自分のいろいろな場面でのプレーを磨いて欲しいと願っています。

(浜野 正男)

Papas

Comp2014年を振り返って
2006年から8年間、中山監督体制で挑んできた Comp ですが今年度より新体制でのスタートとなりました。

まずは2006年からの中山監督体制の足跡をご紹介します。

2006年 3部 2位 2部昇格
2007年 2部 6位
2008年 2部 11位 3部降格
2009年 3部 優勝 2部昇格
2010年 2部
2011年 2部 4位
2012年 2部 10位 入替え戦敗戦
2013年 3部 優勝 2部昇格
3部に降格した翌年は、2回とも優勝して2部に返咲いてきました。
さて2014年ですが人数的には前年から6人減2人増の22名でのスタートとなりました。

全体人数では4人減となりましたが、新体制になったこともあり新規認定審判員取得者が8人と皆でチームを運営していく意識が当初からあったチームでした。

初戦の川崎シニア(前年度議長杯優勝)に1-2の惜敗から始まり3連勝で盛返すも次節この時点で1位の多摩クラブに0-1でも

たも惜敗で前半戦を終了。後半戦は初戦のオフサイドに敗戦から始まるもその後またも3連勝で残り試合を2連勝すれば1部への自動昇格が見えてきたところで県庁に1-2で敗戦。サッカーの厳しさを

痛感したゲームでした。最終戦は人数の少ない栄光クラブに大勝利、7勝4敗勝ち点21で全日程を終了。順位は他のチームの結果待ちとなり試合会場を後にして大口駅前中華料理店で打上げを開催。打上げ開催中に勝ち点19のオフサイドが引分けの連絡が入り勝ち点で逆転して今までの2部最高順位の3位でリーグ戦を終了。チーム全員で勝ち取った3位です。

入れ替え戦は1-3の完敗でした。応援に集まっていた皆様方ありがとうございました。力及ばず申し訳ございません。来シーズンこそは自動昇格目指して頑張ります。

来シーズンのCompは、グランド取得をはじめまだまだ課題満載です。メンバーの皆さんは自分ができる役割を見つけてください。メンバー皆様の支えがあつてのCompです。こんなCompに参加したいダンディーなオヤジ募集中です。奮ってご応募よろしく願います。

(瀬長 義男)

ヨーガ(水曜日クラス)

「謹賀新年」
あけましておめでとうございます。年末年始、みなさまはいかがお過ごしでしたでしょうか。イベントも多いこの時期、きっと充実した楽しい時間を過ごされたことと思います。

私はといいますと、28日にお餅つき、30日には、お正月用のお花を飾り、畑にて野菜の収穫をし、着々とお正月の準備をしておりました。採りたての大根で紅白なますを作ったり、行きつけの横浜橋のお魚屋さんで仕入れた数の子で松前漬を作ったり。

そして、迎えた大晦日。おせち料理の仕上

げに入るぞと、朝、目覚めると、なにかいつもと体の調子が違います。重たい、だるい、動きに切れがない。おかしいなと体温を測ってみると、なんと38.8度もあるではないですか。そうです。インフルエンザに罹ってしまったのです。それも、年越しインフルエンザです。もう、どうしようもありません。体は動かないし、無理して出かけて菌をばらまくことになってもマズイです。

というわけで寝正月となってしまいました。助けてくださった方々、本当にありがとうございました。ぱっちり休んで、年始のレッスンには張り切って仕事ができるようにしたいです。これで全部今年の厄は落ちたはず。あとは良い事ばかりの一年がまっているに違いありません。

相変わらず、こんな私ですが、今年もどうぞよろしく願い申し上げます。

(伊藤 玲子)

ヨーガ(金曜日クラス)

「本年も宜しく願い致します」

皆様、明けましておめでとうございます。年末のお休みは毎朝、ヨーガに筋トレをくわえて1日を過ごしておりました中川です。おかげさまで身体軽く新年を迎えましたが、やはり集まりの多い年末年始、胃腸はやはりオーバーワークでございます。昨年同様、白湯やお粥、断食で胃腸を労おうと思いません。

私事ながら11月に転居し、新居で初めてのお正月となりました。ほんの近所に小高い山があり、てっぺんには神社があります。見事な竹林に囲まれ、澄んだ空気が感じられる神社。転居してきた時も、もちろん初詣も伺いましたが、いつも見守って頂いているような感じがしております。

皆様への感謝の気持ち忘れず、今年も精

進んで参りたいと思います。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

金曜夜の白幡ヨーガは9日からスタートです。生徒さん、スタッフの皆さんにお会いするのがとても楽しみです。皆様にとって、実りある楽しい一年となりますように。

(中川 有香)

☆ハンドブックについて☆
 携帯で見られるように作成いたしました。下記のURLをクリックしてご覧ください。
 クラブの理念や指導方針、各種手続き方法、注意事項、スタッフの紹介など重要な情報満載です。是非ご一読下さい。

http://www.kanagawaclub.com/HB/youji_shougakusei.html



かながわクラブ・クラブ員専用の掲示板です。クラブからの重要なお知らせが記載されますので、まめにチェックしていただくと早く正確に情報が伝わります。

<http://8610.teacup.com/kanagawaclub/bbs>

waclub/bbs



スポーツで日本を元気にしよう！ スクール生募集中！

キッズ(小学生) 平日 15:45~、16:35~ ジュニア(中高生) 平日 17:25~



紫外線100%カット！
 開閉式テントリニューアル 100%



ポイント①

学期中なら振替は『何回でも』OK!!

ポイント②

インドアのオムニコート
 実践的な4面フルコート

横浜テニスカレッジ・横浜ゴルフアカデミー<白楽校>



〒221-0075 横浜市神奈川区白幡上町9-23
 東急東横線白楽駅下車 徒歩3分

TEL 045-433-6622

スポーツ大好き人間のお店
 横浜アンドウスポーツ **ANDO**

至三ツ沢競技場
 保土ヶ谷警察署 国道16号 出光GS
 コーナン 保土ヶ谷区役所
 相鉄線星川駅 至横浜
 いなげや マクドナルド サックス
 交番 マインマト
 アンドウスポーツ 駐車場完備(20台) セブンイレブン 保土ヶ谷 SPC
 至保土ヶ谷公園 至国道1号

※相鉄線星川駅下車3分・横浜新道藤塚インターより5分

アンドウスポーツ
 〒240-0006 横浜市保土ヶ谷区星川2-6-30
 ☎045-331-2461
<http://www.sports-nakama.com/as/>

内田泰嗣税理士事務所
 有限会社トップガン (ワン・ストップサービス)

税理士 内田 泰嗣

横浜市神奈川区入江2-19-11
 〒221-0014 大口増田ビル203号
 TEL (045) 431-0408
 FAX (045) 431-0488

伊藤玲子先生のCD新発売！
聴く！グナヨーガ

聴く！
グナヨーガ
チェア

収録時間：52分
ボース写真入りブックレット
8ページ

聴く！
グナヨーガ
フロア

収録時間：69分
ボース写真入りブックレット
12ページ

★お買い求め方法
 ①以下の薬局の店頭でご購入いただけます。
 光和薬局 神奈川区片倉5-5-1
 ※地下鉄片倉町駅前のARビル1階
 TEL:045-482-2216
 飯田薬局 神奈川区三ツ沢中町7-9
 ※地下鉄三ツ沢下町駅3番出口を右に出て、徒歩5分
 TEL:045-321-3653
 ②以下のグナヨーガ公式ウェブサイトからご購入いただけます。
<http://www.gunayoga.com>
 ③アマゾン(amazon)からご購入いただけます。
 ④アイチューン(iTunes)からご購入いただけます。

各1575円(税込)販売中

伊藤玲子先生
 日本テレビに出演